

平和と民主化への動き

1. 第二次世界大戦後の世界と日本

1945年10月、51カ国が加盟して
が成立しました。

国際連合(国連)

本部は(ニューヨーク)

成立の目的は？

世界の平和と安全を維持するため
(二度と世界大戦を起ささないようにするため)

国際紛争の解決をはかるため(安全保障理事会)が設置
され、アメリカ イギリス フランス ソ連 中国の五大国が
常任理事国となった。

第二次世界大戦で
勝った国。

ちなみに、国際連盟との違いは、軍隊があるかないか。
国際連盟は「軍隊がなかったけど」、国際連合は「軍隊を持つてる」。

アジアやアフリカ各地で独立運動が起り次々に独立を果たした。

余談

戦後、アジア諸国の独立の契機を与えたのは日本でした。
そのことを、アジア諸国から(中・韓・朝を除く)今でも感謝
されています。良かったら、YOUTUBEで『世界は日本をどう見ているか』
という動画をご覧ください。思わず涙が出ますよ!!
ちなみに、タイのククリット・プラモート元首相の有名な言葉を紹介します。
「日本のおかげでアジアの諸国はすべて独立した。日本というお母さんは
難産して母体を損なったが、生まれた子供はすくすくと育っている。
今日、東南アジアの諸国民が米英と対等に話かできるのは、一体
誰のおかげであるのか。それは身を殺して仁をなした日本という
お母さんがあつたためである。12月8日は、我々にこの重大な思想を
示してくれたお母さんが一身を賭して重大決意をされた日である。
我々は、この日を忘れてはならない。……」